

# 電算労

電算機関連労働組合協議会  
 〒110-0003  
 東京都台東区根岸3-25-6  
 タブレット根岸2階  
 TEL 03(5603)4570  
 FAX 03(5603)7265  
 URL http://www.union-net.or.jp

# こんぴゅうた

労働者に、残健で文  
 資金を健康で文  
 タワーで、残健で文  
 ビュータで、残健で文  
 業を無くし、生活  
 的を無くし、生活

平和になる社会  
 者幸せになる社会  
 働者が幸せになる社会  
 なをコンピュータ社会

## 「MIG 長崎フォーラム」開催

8月8日、9日に「なくせニュークス2001 MIEC長崎フォーラム」が被爆56年目の長崎で開催されました。MIEC全体で約90名、電算労からはCCOM労組から3名と事務局1名が参加しました。

初日は長崎マスコミ共闘会議の松永議長の挨拶から始まり、「高校生1万人署名」の報告、テレビ長崎作成のビデオ「沈黙のマリア」ナガサキから未来を見つめて」の上映、そして在日朝鮮人の李康寧さんを講師として「韓国・朝鮮人被爆者問題が照らし出されるもの」が講演されました。

2日目は朝9時に長崎新聞社に集合し、平和散歩が行われました。

なくせニュークス2001

### MIEC長崎平和フォーラムに参加して

CCOM 菅沢勝也

ある程度は予想していたが、やはり長崎は暑かった。

8月8日、我々を乗せた飛行機が長崎空港に着陸した時、ポツポツと雨が降っていたので「少しは涼しくなってるのかな」と期待したが、タラップに降りた瞬間、ただのサウナ風呂状態だった。

飛行機からバスに乗り替え、長崎駅に向かう途中、時計を見ると11時になるうとしていた。56年前、この約24時間後、この地に原子爆弾が投下されたのだ。初めて見る長崎の空に瞬間、真っ白な閃光に包まれる白昼夢を見た。いつか見た、戦争映画の光景だった。

フォーラム会場である市内のホテルに到着し、程なく開会宣言の後、フォーラムプログラムが始まった。

最初に登場したのは2人の女子高生だった。

彼女達は長崎の高校生1万人分の署名を集めて世界の要人に核の廃絶を訴えたり、戦争の悲惨さを直視すべくアウシュビッツ収容所跡やアンネ・フランクの隠れ家を訪れているとの事。

反戦・反核に対する強固な決意、それに裏打ちされた行動力。大勢の大人達を目前にして少しも臆せず熱弁を振るう彼女達に、己の意識の低さが浮き彫りにされて非常に心苦しかった。

講演終了後の休憩中、ロビーで見た彼女達はとても華奢な、普通のどこにでもいる女子高生で、彼女達にここまで背負わせる戦争とは、核兵器とは何か？と考えさせられた。

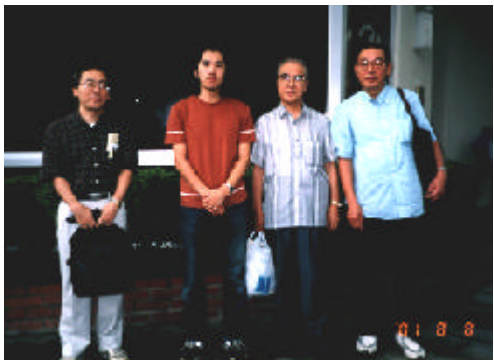
見つからず、少しだけ涙腺が緩んだ。続いて、講演「韓国・朝鮮人被爆者問題が照らし出されるもの」。原爆の被害者は日本人だけではない。

続いて、テレビ長崎製作のドキュメンタリー「沈黙のマリア」ナガサキから未来を見つめて」の上映。長崎のカソリック教会「浦上天主堂」に祭られていた木製のマリア像がこのドキュメンタリーの主人公。核の炎に犯されながらも、奇跡的に顔の部分のみ焼け残ったこのマリア像をめぐる、数奇な運命を描いたノンフィクションだった。

講演者である韓国人、李さんが当時の体験談と、現在の彼らに何の補償もない日本の無責任な行政について、お世辞にも流暢とは言えない日本語で淡々と語る姿は一日本人としてとても心が痛み、憤りを感じた。差別は今も生きているのだ。

その後モアビール採択、特別決議採択等、滞り無くプログラムが進み、フォーラムが終了した。全体を振り返り、とても内容の充実した完成度の高いフォーラムであったと思う。

現実問題として、戦争体験者・原爆被爆者は年を追う毎に少なくなっている。事実を事実として語れる重要な語り部がいなくなるのだ。2度と過ちを繰返さぬ為に、長崎を人類史上最後の原爆被害地とする為に、彼らの体験を正確に後世に伝えなければならぬ。それが、マスコミ・文化・情報の労組連合である我々MIECの一つの存在意義であると認識し、長崎の地を後にした。



自分達の神を殺す。愚の骨頂、という以外の言葉が

# 東和システム支部は、菅原社長の団交拒否を許さない。

委員長 小番 孝也

東和システム支部2001年春闘は、3月26日要求提出からスタートしました。4月9日、4月20日の団体交渉は、菅原社長から全権委任された総務の宮崎統括部長と神田部長が出席しておこなわれ、その場で会社から要求への回答と説明があり、引き続き協議の中で会社は以下事項などについて、組合に約束をおこないました。

- 1、会社のミスで休日深夜残業代が正しく支払われていない給与の未払金を遡及して5月末に支払うこと。
- 2、36協定を超える長時間残業がある中で、36協定を厳守するためのたたき台を4月末までに会社が作成すること。
- 3、夏期一時金については、中間決算が出てから団体交渉すること。

この後順調に進むと思われたが、会社は団体交渉の場で約束したことを会社自らが決めた納期日を過ぎても一向に履行せず、また遅れについても何ら組合へ連絡もして

きませんでした。

組合との約束を平気で破り無視した、会社の無責任で不誠実な行為に、6月18日団体交渉の場で、総務の宮崎統括部長と神田部長に会社側交渉委員を管理、監督すべき責任者（菅原社長）の次回団交出席を強く、厳しく求め、宮崎統括部長も社長の出席を約束しました。

しかし、組合の団体交渉申入れに、菅原社長は6月28日に鶯谷の組合事務所へ文書を郵送してきました。東和システム支部が文書を手にしたのは28日夜。開けてみると6月27日付けで「団体交渉を開催する理由がありません。」と6月18日団体交渉における団体交渉開催の約束を破棄しました。また、同文書で菅原社長は「上期賞与の事務手続きは28日が期限であるため、同日（28日）午後3時までに妥結するか否かについて回答願います。この時間を過ぎますと7月6日の賞与は支給できなくなりま

す。」と、28日夜に見た組合が時間的に到底回答できないことを承知しながら、菅原社長は団体交渉拒否とイヤガラセを行ってきまし

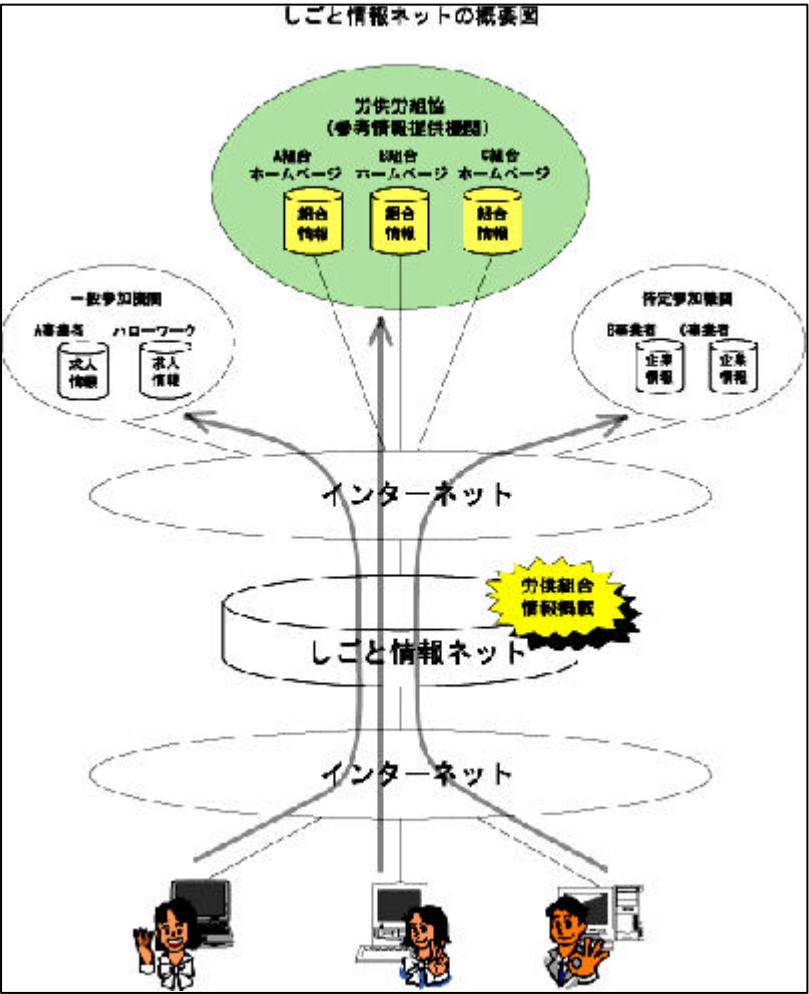
た。

その後、菅原社長は再三に亘る組合の団体交渉申入れを拒否し続けています。

労働組合法第6条に基づいた団体交渉申入れを菅原社長が正当な理由なく拒否したことは、同法第7条第2項の不当労働行為に該当することは明らかです。

東和システム支部としては、このような憂慮すべき事態に重大な決意で臨みます。

東京都労働委員会、労働基準監督署、神田税務署に働きかけて解決を図ります。



## 厚生労働省「ジョブ情報ネット」公開される

さる、8月8日に厚生労働省が準備を進めていた「しごと情報ネット」が公開されました。これはさまざまな機関（公共、民間）の求人情報をインターネットで一度に検索し、それぞれの機関にアクセスしやすくなることにより、仕事探しを支援するサイトです。

電算労が加盟している労供労組協では労供組合の取りまとめ機関としてこのサイトに参加しており、加盟している労供組合の情報が掲載されています。

しごと情報ネット  
U R L : <http://www.job-net.jp/>



雇用はどうなる!! 「痛み」は誰に?

緊急シンポジウム

# 小泉内閣の『構造改革』を斬る

さる9月8日(土)に新宿モリスビル25階のJエールホールにて派遣労働ネットワーク(以下、派遣ネット)主催で会場あふれんばかりの約200人が参加して、「緊急シンポジウム、小泉内閣の『構造改革』を斬る」が開催されました。これは派遣ネットが7月17日にNPO法人の認可を受けた記念行事の一つとして開催されました。電算労からは6名が参加しました。



渡辺秀雄派遣ネット理事の司会進行で、最初に派遣ネット理事長の中野麻美弁護士から挨拶があり「雇用労働者に占める正規雇用社員の比率は急激に低下し、パート・アルバイト・派遣などの非典型労働者が3割にも達している。失業率は5%を超え、規制見直しや、

リストラの蔓延によって、労働市場は大きく流動化し、人々は雇用や労働条件の安上がり競争の中に投げ込まれている。そういう中で必要なのは働き手が未来の生活と人生に安心と希望を抱くことができる、人権に基礎をおいたワークルールと経済システムを確立すること、人権と正義を保障できない社会はだめだ。」と、「こういう状況の中で情報の発信から権利を確立する取り組みにいたるあらゆる場面で、一層充実した役割を発揮したいと決意し、派遣労働ネットワークをNPO法人化として発足した。」と、NPO(特定非営利活動法人)法人化の決意を述べられました。

挨拶の後、中野麻美理事長から問題提起があり、派遣ネット監事の関根秀一郎さんから派遣スタッフアンケートの中間報告がありました。報告では単価の切下げ、相変わらず横行する事前面接、契約期間の短縮化といった問題が指摘されました。その後、パネラーと

して参加した浜村彰法政大学法学部教授と笹森清連合事務局長からそれぞれ発言がありました。浜村教授は現状を踏まえて「これからの雇用は恒常的業務における無期労働契約のフルタイムおよびパート労働、一時的・臨時的業務における有期労働契約の派遣労働、フルタイムおよびパート労働で相互に転換が図られるべきである。」また、「賃金を始めとする労働条件は双方において仕事の内容、職務上の地位・権限・責任に応じた処遇がなされるべき。」と話されました。笹森事務局長は第7回定期大会に向けた事務局原案の話の中で「以前、失業率1.5%はデッドラインと言われてきた。それが2%になり今や5%を超え、国民



の生活不安、先行き不安を増幅している。」と、そういった中で「労働を中心とする福祉型社会をめざす。アメリカモデルでなくヨーロッパスタンダードを目指す。」と話され、雇用の創出・安定の確保、新しいワークルールづくり、福祉・社会保障制度の再構築、循環型社会の構築などについても話されました。

最後に派遣ネット理事の門田隆子さんが「雇用はどうなる!! 「痛み」は誰に? 緊急シンポジウム」参加者一同としての「アピール(案)」を朗読し、参加者みんなの賛同し閉会となりました。

## MICROECONOMY FORUM

左記の通り第40回日本マスコミ文化情報労組会議(以下MIC)定期総会が開催されます。総会では2001年度の活動報告として春闘のとりくみ、時短・労災・職業病へのとりくみ、労働委員会民主化のとりくみおよび賃金プロジェクトや産業政策委員会等の専門委員会などが報告されます。そして2002年度のとりくみとして春闘、労働委員会民主化、平和と民主主義、言論・表現の自由、文化・産業政策、国際交流、専門委員会などが討議されます。

電算労から来期のMIC役員として小林寛志議長がMIC副議長に、篠塚芳教事務局長がMIC事務局次長に、吉原英文幹事がMIC幹事に、そして横山南人事務局次長がMIC会計監査に選出される予定です。

電算労役員の方はぜひご参加ください。  
**第40回MIC定期大会**  
日時: 2001年9月29(土)  
10時  
場所: 全労連会館2階ホール  
文京区湯島一四四  
電話: 03-5842-5610

情報処理技術者試験解答速報

### 解答スタッフ募集中

電算劣の運営するユニオンネットでは、情報処理技術者試験の解答例速報を公開しています。Yahooを始め多数の検索エンジン、雑誌や参考書などに紹介され12万アクセスを突破している注目のコンテンツです。電算劣を広くみんなに知ってもらうためにも有効な手段として大いに期待されています。この解答速報の解答者を募集します。

日時

2001年10月21日(日)

11時～18時

場所

電算劣事務所(ＪＲ山手線)

鶯谷駅下車、徒歩5分)

電話

03-5603-4572

対象科目

初級シスアド、基本情報技術者  
ネットワーク(それぞれ午前の  
問題のみ)

特典

参考書の購入補助

(3000円まで)あり

豪華賞品が当たる

お楽しみ抽選会

昼食&打上げ無料

電算劣ITマガジン最新号

(2001/9/4 (No.25))

より

【技術情報】

増加するクラッカーたち

他人のウェブページの改ざんや破壊を楽しむクラッカーたち。彼らは年々増加の一途をたどっています。彼らはなぜ増えているのでしょうか。

その原因のひとつにはターゲットの増加が上げられます。現在では公的機関や民間企業のほとんどがインターネットを利用しています。その重要性の割にはサーバのセキュリティは甘いままです。

一方、クラッカーたちが使うハッキングツール類は書籍などの付録から簡単に入手可能で専門知識が無くても使用できます。そして、インターネットの著名性から自分の顔や名前が露呈しにくいため罪悪感を感じにくくなっています。彼らの行うクラッキングの種類としては、ログインやパスワードの盗み、不正侵入とデータの盗み、サーバ制御の取得、ウイルスによるサービス拒否攻撃などがあります。

## 電算劣ITマガジン読者プレゼントのお知らせ 読者倍増計画キャンペーン

10月30日号より5回連続で毎号クイズの正解者5名に  
2000円の図書カードをさしあげます。  
ご購入申込みはこちら：<http://www.union-net.or.jp>



くらしの風景  
**7つのまちがい**  
西山 正彦



## ちがいはがし クイズ

正解者10名に図書券

締め切りは10月31日です

左の絵には7ヶ所の間違いがあります。葉書の場合は左の絵を貼り、該当の個所で囲んでください。また、メールの場合は、該当個所をわかりやすく説明して送ってください。

あて先：〒110-0003 台東区根岸3-25-6  
タブレット根岸2階

前回の答え： 右下の波 中央鯉のぼりの尻尾 漁船カツオのぼりの口  
左上家の屋根 漁船の屋根 左の雲 左下のテトラポット

前回当選者：

平林ゆうこ・赤嶺佳奈恵・武田秀樹・宮本尚彦(NCS)  
鈴木隆浩・里信垂希子・芝克巳・加藤真雄(CCOM)  
国生克司(NJK)・湯原典彦(PUC) 敬称略  
たくさんのご応募ありがとうございました